

モノづくりの産業基盤を支える港湾の整備（重点）（防災・安全）

計画概要**◆計画期間**

平成30年度～平成31年度(2年間)

◆計画の目標

日本経済を牽引する「愛知のモノづくり」の国際競争力を一層強化するため、老朽化に伴い利用制限等が必要となる港湾施設の早期対応を図り災害に対して安全・安心な港づくりを行う。

◆計画の成果目標(定量的指標)

指標①:老朽化に伴う港湾施設の利用制限等の解消数の増加

評価内容

◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費※	事業の実施状況	進捗率※
A 港湾事業	150百万円	愛知県内の港湾施設の老朽化対策を実施。	100%
B 関連社会資本整備事業	0百万円	-	-
C 効果促進事業	0百万円	-	-
合計	150百万円		

※事業費は実績額

※進捗率(%)は各事業の計画に対する実施割合【事業費ベース】

◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

- ・指標①:老朽化に伴う港湾施設の利用制限等の解消数の増加
⇒ 2施設の利用制限を解除

Ⅱ 定量的指標の達成状況

指標①老朽化に伴う港湾施設の利用制限等の解消数の増加
[利用者制限解除済み施設数]/[利用者制限の解消が必要な施設数]

最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	差違なし。
最終実績値	100%		

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)

・特になし

◆今後の方針

・日本経済を牽引する「愛知のモノづくり」の国際競争力を一層強化するため、R2年度から新たな計画を位置付け、既存港湾施設の耐震化や長寿命化を図り、災害に対して安全・安心な港づくりの推進に努める。

◆事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

策定主体にて評価を実施。

事後評価の実施時期

令和4年3月

公表の方法

WEBページ公開

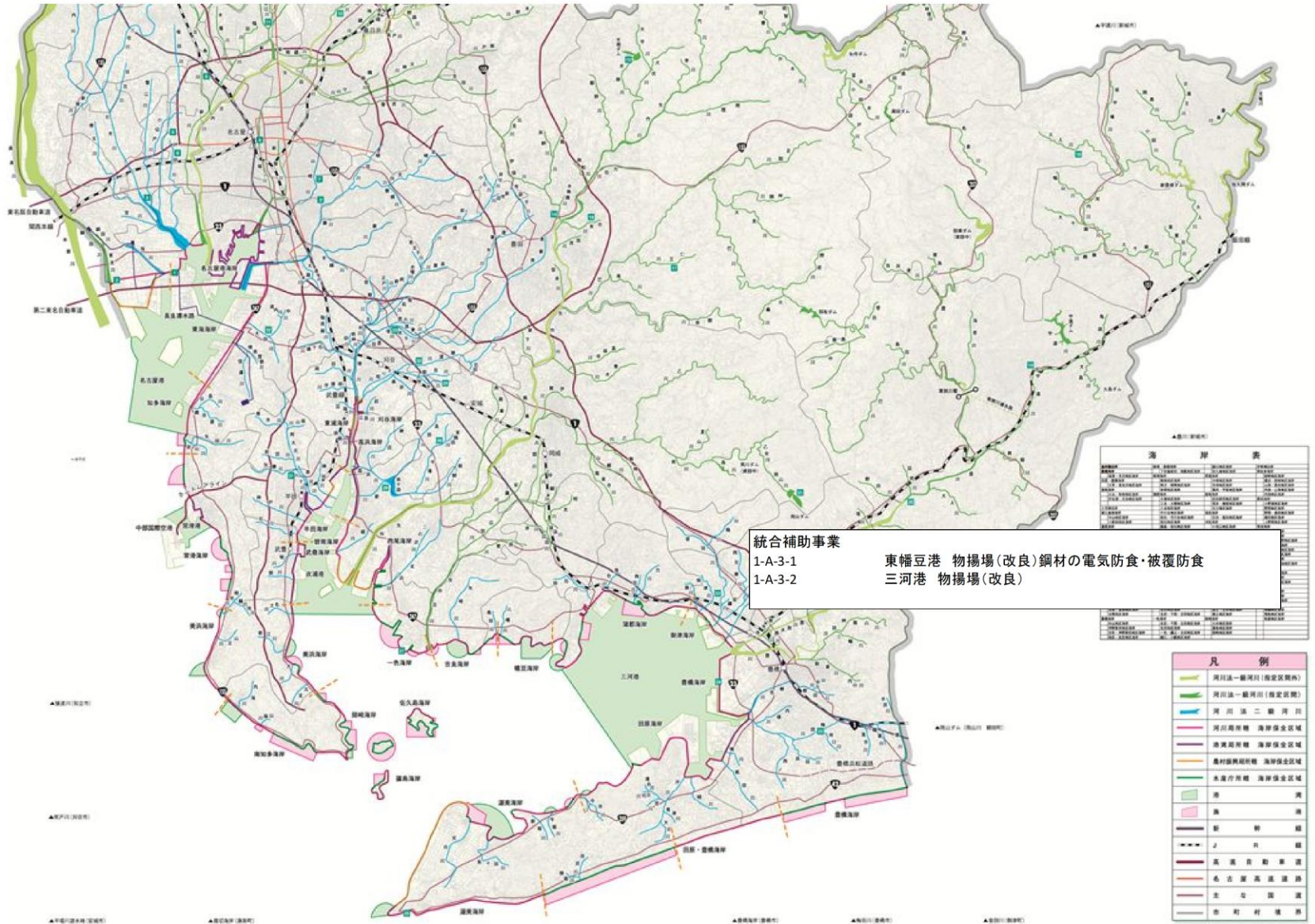
(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kowan/0000042594.html>)

参考図面

計画の名称 | モノづくりの産業基盤を支える港湾の整備(重点)(防災・安全)

計画の期間 | 平成30年度～平成31年度(2年間)

交付対象 | 愛知県



【基幹事業】

■事業名

統合補助事業(三河港)

■工事概要

施設の老朽化等により陳腐化し利用効率の低下した施設等に適切な改良を加え、長寿命化し、有効利用するために整備を行う。

■事業箇所

愛知県内全域

■事業主体

愛知県

■事業効果

施設の老朽化等により陳腐化し利用効率の低下した施設等に適切な改良を実施し、施設の長寿命化と安全性を確保した。

事業前



事業後



位置図

